

聖書	第一列王記 16 : 29 — 17 : 1、18 章
タイトル	本当の神様 (預言者エリヤ)
教案日付	2015年10月 4日

項目	イラスト	お話し
I	<p>a</p> 	<p>これは北イスラエル王国のお話です。この国は、ソロモン王の家来（ヤロブアム）が治める国でしたが、本当の神様に従う王様は一人もいなくなっていました。その北イスラエル王国のアハブ王は、奥さんのイゼベルと一緒に偽物の神様バアルとアシェラを拝んでいました。そして、バアルのために大きな神殿まで造ってみんなにそれを拝ませていたのです。</p>
	<p>b</p> 	<p>そこで、神様はアハブ王に預言者エリヤを遣わされました。</p>
	<p>c</p> 	<p>エリヤは王様に言いました。「私の信じている真の神様が言われます。この2、3年の間は雨が一滴も降らなくなるでしょう。」この間、神様はエリヤに「川のほとりに隠れていなさい」と言って、アハブ王から守っていただきました。</p>
II	<p>a</p> 	<p>それから3年がたちました。神様が言われたとおり雨は一滴も降りませんでした。エリヤは再び神様の命令によって、アハブ王のところに行きました。アハブ王はエリヤを見ると、「こんなことをしたのは、お前か!」と怒って言いました。そこで、エリヤは「王様は真の神様を捨ててバアルに従っています。今そのバアルの神様と私の信じる真の神様とどちらが本物かカルメル山で対決しましょう」と伝えました。</p>
	<p>b</p> 	<p>アハブ王はバアルの預言者を450人も集めました。でも、エリヤはたった一人です。たくさんの人々が闘いを見るために集まってきました。エリヤは闘いの方法を説明しました。「薪を重ねて雄牛の肉をのせ、それぞれの神様にお祈りしよう。お祈りに応えて薪に火をつけてくださった神様こそ本当の神様だ。」先にバアルの預言者たちが祈りましたが何も起こりません。大声で叫んだり、踊ったりしましたが火はつきませんでした。</p>

項目	イラスト	お話し
Ⅱ c		<p>次はエリヤの番です。でもエリヤは肉の上にわざわざ水をかけさせました。本当に火はつくのでしょうか。そして祈りました。「天の神様、あなたこそ真の神様であることを人々に見せてください!」すると、天から火が降ってきて薪も肉も水もすべて焼き尽くしてしまったのです。人々はエリヤの祈りに応えてくださった真の神様を信じました。</p>
Ⅲ a		<p>エリヤは、カルメル山の頂上に登り、雨が再び降るように神様に祈りました。</p>
Ⅲ b		<p>エリヤは若者に「さあ海の方を見てきなさい」と命じました。しかし何も見えません。そして、「7回繰り返して海の方を見てくるように」と命じました。</p>
Ⅲ c		<p>7度目に若者が見ると、海の彼方に人の手のひらほどの小さな雲が海から上ってくるのが見えました。そしてしばらくすると、空一面が雲で覆われ嵐になって激しい大雨が降ってきたのです。</p>
結論 (適用)		<p>アハブ王は本当の神様ではなく、偽物の神様に従ってしまいました。あなたが従っているものは本当の神様ですか? エリヤはバアルの預言者450人に対して一人で立ち向かいました。でも、神様が味方になってくださったので勝つことができました。あなたも一人で困っていることはありませんか? そんな時こそ神様を体験するチャンスです。聖書のみことばを信じて一緒にお祈りしましょう。</p>

### 使用方法

- 教案ガイドのイラストをプリントアウトして、裏面にお話しを記載する
- 聖書を熟読し、教案ガイドの教師ノートを参照すること